

ABR 聴性脳幹反応

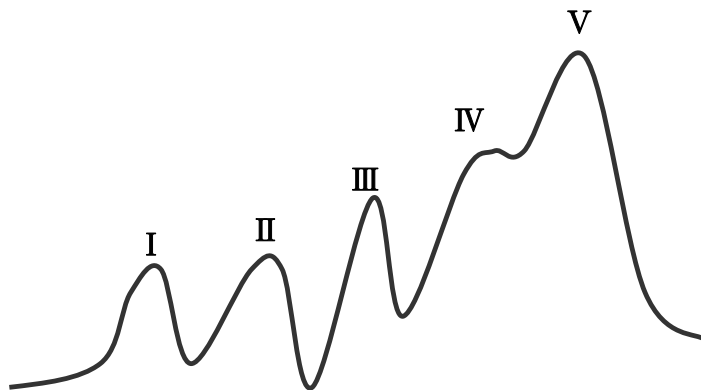
検査でわかること

内耳から脳幹部を経由し、大脳皮質聴覚野にいたる聴神経路とその周辺組織の機能を調べます。

聴力の評価：新生児、乳児における聴力の発達
麻酔下での聴力監視
聴神経機能の評価：神経炎（脱髄）神経症（虚血、中毒）等の検索
脳幹機能の評価：脳幹の成長や限局性病変における脳幹機能の把握や病変部位の検索
意識障害患者の予後評価：脳死判定など

基本波形

- I：聴神経または蝸牛神経
- II：橋延髄接合部とくに蝸牛神経核
- III：橋尾側とくに上オリーブ核
- IV：橋吻側とくに外側毛帯
- V：中脳とくに下丘付近



検査方法

ヘッドホンから出る音を聞くだけ・・・

ベッド上に安静仰臥位、力を抜いて何も気にせず寝てください

（筋活動のアーチファクトが強い場合には薬剤などを使用する場合があります）

検査時間は個人差もありますが、60～90分程度となります。

